

代年二 節天中一以書而可居所・後行所云云
在二十二年十月

後和ふ所生

愈得安楽と云ふ事

事考し然生たるに

と大英別 彼らも和ハ

醫家の人 麩 竹交と云ふ

ゆりる 十流白 九州在馬 金子少と云ふ

と多横車希の各解

糸疑有るゆりる

と云ふ 不及中へ由 其疑は

と云ふ 一と云ふ

可なり 一と云ふ

三方十吉

千事繁中

御父様

戊午二節
五月廿四日
行

後和之生

余弟書

大英引

醫家

伯名

多候

余疑

片

可

三

方

吉

事

繁

中

御

父

様

